

第68期 決算公告

令和6年7月1日

高松市兵庫町8番地1
四国航空株式会社
取締役社長 丸尾道和

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,310,216	流動負債	809,582
現金及び預金	551,050	買掛金	9,064
売掛金	547,494	短期借入金	200,000
商品	2,889	1年以内返済予定の 長期借入金	241,120
未成業務支出金	7,785	未払金	198,962
貯蔵品	86,821	未払費用	112,358
前払金	9,479	未払法人税等	206
前払費用	13,135	未払消費税等	11,540
未収金	72,834	前受金	230
その他	21,692	預り金	17,003
貸倒引当金	△ 2,966	その他	19,096
固定資産	1,952,107	固定負債	1,108,411
有形固定資産	1,677,274	長期借入金	580,880
建物	63,191	退職給付引当金	429,331
構築物	4,622	航空機修繕引当金	96,750
機械及び装置	8,120	その他	1,449
航空機	1,515,411		
車両運搬具	9,114	負債合計	1,917,993
工具、器具及び備品	45,748	(純資産の部)	
土地	20,592	株主資本	1,280,902
建設仮勘定	10,472	資本金	60,000
無形固定資産	1,258	利益剰余金	1,220,902
電話加入権	1,258	利益準備金	15,000
投資その他の資産	273,573	その他利益剰余金	1,205,902
投資有価証券	133,747	別途積立金	150,000
長期前払費用	157	繰越利益剰余金	1,055,902
繰延税金資産	56,299	評価・換算差額等	63,427
敷金及び保証金	83,073	その他有価証券評価差額金	63,427
その他	295		
		純資産合計	1,344,330
資産合計	3,262,323	負債及び純資産合計	3,262,323

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

〔 令和 5年4月 1日から
令和 6年3月31日まで 〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

イ. 時価のあるもの …… 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は個別法により算定しております。）

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

イ. 商品・仕掛品 …… 個別法による原価法

ロ. 貯 蔵 品 …… 最終仕入原価法

ただし、航空機用部品は移動平均法による原価法

なお、収益性の低下した商品については帳簿価額を切下げの方法により算定。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有 形 固 定 資 産 …… 定額法

法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法

(2) 無 形 固 定 資 産 …… 定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸 倒 引 当 金 …… 金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退 職 給 付 引 当 金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。

(3) 航 空 機 修 繕 引 当 金 …… 後年度に発生する航空機の重整備の支出に備えるため、整備費用の見積額を基準とする額を計上しております。

4. 収益の計上基準

当社は、航空機運送事業・航空機使用事業及び旅行業を主要な事業としております。

(1) 航空機運送事業・航空機使用事業のうち航空機による物資輸送及び巡視業務、また、機体の整備業務については、顧客の検収時点で売上を計上しております。防災ヘリコプターやドクターヘリコプターの運航業務については、契約期間にわたり役務を提供しており、経過期間に応じて売上を計上しております。

(2) 旅行業については、旅行の出発日をもって売上を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 当期純損益

当期純利益 26,240 千円